

まんまんちゃん ニュース

株式会社 高田
大聖寺永町38
☎ 72-1275
第2号
平成24年 夏



大ちゃんご挨拶



め、きり暑くなってきました。皆様いかがお過ごしでしょうか。高田大樹 通称大ちゃんです。
さて、古いおもちゃが大好きな私は先日、七尾市和倉にある「和倉昭和博物館とおもちゃ館」に行き、参りました。館内はなつかしいブリキのおもちゃなど「これぞ昭和」が満載！古いカメラ（とはいっても当時は最新型で高級の花）も多数展示してあり、レトロ好きにはたまらない空間です。昭和博物館→七尾でお食事と日帰りドライブもいいですね。ぜひ一度お出かけしてみたいかがでしょうか。
さて、弊社は5月11日より、有限会社高田葬具店から株式会社高田へと組織変更しました。とは言っても、お葬儀に対する思い、情熱に何ら変わりはありません。どうか今後共よろしくお願ひ申し上げます。

一 ゴーゾー探検ぼくの町 一

まずやって来たのは、加佐の岬です。名前にはなりましたが来たのは「初」。「どんな景色なんだろう」と少しゆるい山道を歩くと灯台が見え、先まで進むと「うあ、すごい海！」と思わず声が出てしまふ程、壮大な景色。まさに絶景でした。
そして次は自然公園。とても自然豊かな公園で、広々とした芝生の広場があり、「子供とサッカーやキャッチボールがしたいなあ」と思いつながら自然豊かな加佐地区を後にしました。

今回は、橋立地区、加佐の岬、橋立自然公園にやってきました。



皆さん、キャッチボールをしているゴーゾーを見かけたら声をかけて下さいね。他にも、北前船資料館、橋立漁港など見どころ満載の橋立地区でした。

まんまんちゃんスタッフ!



今回はお客様係マネージャー吉田哲夫63歳です。
①「常に心がけていることは？」
喪家の方の立場に立ち、皆様の言葉に耳をすませ、どんなお葬儀を希望されているか一緒に考える事です。
②「思い出深い出来事は？」

司会進行中
ツゲン



葬儀業界に入り、自宅からお寺様での施行、次に公民館そしてホールへと、施行状況が5年毎位に変わり、お客様のニーズの変化に戸惑いながらの25年。これから変わり続ける葬儀の歴史を追いかけます。

③「趣味は？」新聞や本を読んだり... 1日を良かったなと思えるように過ごす事です。

④「皆様へ一言」父を11年前に母を2年前に亡くし自分の心が悲しみで一杯になりました。喪家の方も同じなんだと再認識しています。言葉を選ばず皆様とお話が出来たらいいなと思っています。

《編集後記》 第2号の発刊となりました。「まんまんちゃん見たよ」と声をかけていたたくさんの方々に感謝申し上げます。このニュースを通じて更に身近な、そうきやさんでありたいと願っています。

なるほど! ザ・おくり道

～お盆～
年に一度、夏にご先祖様をお迎えし供養するのがお盆。仏事行事の様でもあり、地域によっては、迎え火、送り火をしたり、お供え物などをしてご先祖様をもてなします。お家のお仏壇やお墓のお参りで参られる方も多いようです。

ちなみに筆者宅ではお墓参りに行き、家族が元気であることを報告し感謝するという感じですが、形はいろいろ、年に一度は家族そろってお墓参りなどをしてご先祖様の供養をしたいものです。